

みやざき納涼花火大会魅力向上事業業務委託に関する提案審査基準

1. 審査基準の趣旨

みやざき納涼花火大会魅力向上事業業務委託(以下「本業務」という。)の受託候補者を選定するにあたり、実施要領第 11 条に基づき、提出された企画提案書等の審査及び採点に関する基準を定めるものである。

2. 候補者の選定方法

審査は、本業務の選定委員会において、以下の 2 段階の手順により実施する。

(1) 一次審査

- 各選定委員は、次項の「評価項目及び配点基準」に基づき、企画提案書等の内容を評価・採点する。全ての評価項目の合計点(100点満点)を当該事業者の「一次審査評価点」とする。全選定委員の合計点数の平均値が 60 点(100 点満点)に満たない事業者は、一次審査において落選とし、審査対象から除外する。
- 各選定委員の評価点の合計が高い上位 3 事業者を二次審査の対象として選定する。

(2) 二次審査

- 一次審査で選出された上位 3 事業者に対し、各選定委員が順位に応じた得点(1 位 : 5 点、2 位 : 3 点、3 位 : 1 点)を付与する。
- 各事業者が獲得した順位点を合算し、合計得点が高い事業者を受託候補者として決定する。
- 二次審査の合計得点が同点となった場合は、選定委員の多数決により受託候補者を決定する。

3. 評価項目及び配点基準

項目	評価項目	評価ポイント	配点
企画提案内容	業務実施体制・安全管理の確実性	<ul style="list-style-type: none"> ● 国交省への飛行許可申請や関係機関との調整実績が十分か。 ● 万が一の GPS ロストや通信途絶に備えた安全機能や緊急着陸計画が具体的か。 	30 点
	企画性・演出の魅力と地域性	<ul style="list-style-type: none"> ● イベントのテーマやメッセージが、3D アニメーションやグラフィックで分かりやすく、美しく表現されているか。 ● 音楽やナレーション、花火大会の演出との連動した計画が作成されているか。 ● オリジナルデザインの制作において、修正対応やシミュレーション動画による事前確認が柔軟に行えるか。 	25 点
	同種・類似業務の実績と技術力	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去 5 年以内に、今回の想定規模のドローンショーを 2 回以上実施した実績があるか。 ● 当日現場でドローンを制御するオペレーター (パイロット) や技術スタッフの経験値。 	20 点
	リスクマネジメント・不測の事態への対応力	<ul style="list-style-type: none"> ● 中止・決行を判断する明確な数値基準 (例: 平均風速 0m/s 以上、降雨量など) が提示されているか。 ● 悪天候時の「翌日順延」や「時間変更」など、代替案の柔軟性と予備日設定の計画。 ● 万が一のイベント中止時におけるキャンセル規定や、対人・対物賠償責任保険、興行中止保険の加入状況。 	15 点
	コストパフォーマンスと見積りの妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ● 提案された機体数 (台数) と、それに対する演出ボリュームのバランス (費用対効果) が良いか。 ● 見積りの内訳 (機体費、アニメーション制作費、運搬費、安全管理・警備費、保険料など) が明確で、不透明な追加費用が発生するリスクがないか。 	10 点
合計 (選定委員一人当たり)			100 点